

# デイだより

あいハート須磨  
デイサービス  
編集者：  
堀下 淳子  
令和6年5月  
発行  
No. 114



## ♪ あいハートでお花見しましよ♪



お花見御膳

桜を眺めながらお膳を楽しんでいたきたいと『♪あいハートでお花見しましよ♪』を企画。三月二十八日（木）・二十九日（金）の昼食時に『お花見御膳』をご用意しました。

開花予想では、三月の予想気温が高く、開花日は早まるとの事でしたが、寒暖を繰り返して、実際には四月になってから満開を迎えました。

当日は桜が殆ど咲いておらず、急遽テーブルに桜の花を飾らせていただきました。その桜を見て喜ばれる方もおられました。じっと外を眺め「ほら、あそこに咲いているわ」と桜の花を探すと光景も見られました。そして、お膳が運ばれてくると「絵を描いたように綺麗ね」「素晴らしいわ」と皆さん絶賛！。今年も旬の素材を組み合わせた春満喫メニューです。Yさんにお花見の思い出をお聞きすると「須磨寺公園で職人さんや家族と大勢でお花見をしたわ。料理は運んでもらったのよ」と、楽しそうに話して下さいました。

以降もテーブルは四月中旬頃まで窓側に配置し、桜を眺めながらお食事を楽しんでいただきました。

- おしながき
- ✿ 散らし寿司
  - ✿ 天ぷら盛り合わせ
  - ✿ 煮物
  - ✿ 二色シユーマイ
  - ✿ 鶏の二色巻き
  - ✿ 菜の花の胡麻和え
  - ✿ 出し巻き卵
  - ✿ 赤出汁
  - ✿ 葛饅頭
  - ✿ 苺プリン



## 屋上で『玉ねぎほり』



四月二日（火）に『玉ねぎほり』を実施しました。当日の朝、皆さんに参加を呼び掛けると「そう！行ってみようかな」「うん、どうしようかしら」との返答がありました。数名の方が名乗りを上げ、参加して下さいました。

当日は曇り空で気温も程良く、玉ねぎほりには丁度良いコンディション。屋上へ上がると、一目散にコンクリートプラントに向かって行かれ、プラントの中から頭を出しているともとても大きな玉ねぎを発見！。「これを抜くんやね」「あっちも抜くのね」「重いから手伝って」と。次々と手際良く抜いていきます。抜く時は心配しましたが、腰を据えて力強く玉ねぎを次から次へと抜いては、その大きさと重さにびっくり！。「へー、こんな大きな玉ねぎが屋上に」「売ってる玉ねぎよりも立派」「抜いた後は、ご飯に出るんやな」等々。満面の笑顔も見せて下さいました。それから、全ての玉ねぎを抜き終わると、玉ねぎの山が出来上がりました。「持って帰りたいくらいやわ」と話される方もおられたので、「近いうちにお昼のメニューに玉ねぎ料理が出たら、今日収穫した玉ねぎかもしれませんので、楽しみにして下さい！」と説明すると、皆さん笑顔で納得されていました。

気分転換も兼ねた、あっといふ間の『玉ねぎほり』は、久しぶりででしたが無事終わることができました。

## きめこみ 『わんぱく兜童』

今月はきめこみ『わんぱく兜童』を実施。鎧兜をまどって鯉のぼりにまたがる若武者が愛らしく、12名の方が参加となりました。

きめこみは目打ちを使って溝にきめ込む難しい作業。Yさん「パーツが小さくなる程、力が入るわ」、Kさん「兜の部分が難しいわね」と。皆さん、特に兜の金色の布の扱いがかたくて難しいと苦戦され、最後は職員も手伝って仕上げています。完成すると「いいのが出来た！」と皆さん喜ばれていました。

次回は花歳時記シリーズ『鈴蘭』を実施する予定です。どうぞ、お楽しみに！！



## 個別対応 『鯉のぼりと富士』

今回のタペストリー『鯉のぼりと富士』は、ご利用者の要望で実施することとなりました。勇壮な富士山を背景に、たなびきながら泳ぐ鯉のぼりが印象的な作品です。

Yさんは、『鯉のぼりと富士』をお孫さんにプレゼントされるそうです！作成については「パーツを包む際にのりしろと包む部分の境目が難しかった」と仰られ、出来上がると「嬉しいわ♥皆に手伝ってもらって出来た！！」と、作品を見せながら喜ばれていました。

【お知らせ】大きな作品は個別対応となりますので、ご希望される方は職員にご相談下さいね！



## できたて食堂『ミニまぐろ丼と かき揚げうどん』

4月9日(火)

美味しいよ！！



## 季節の湯【菖蒲湯】



期間

5月6日(月)～11日(土)

『菖蒲の湯』は、邪気を払い、暑い夏を乗り越える効果があるとされており、腰痛や神経痛を和らげたり血行促進や保湿の効果もあると言われています。どうぞお楽しみに！

## 【五月の予定】

●ミュージックセラピー

9日(木)・15日(水)  
21日(火)・27日(月)



●できたて食堂【お好み焼き(スジコン)】

12日(金)



●お誕生日会

25日(土)～31日(金)

イメージ画像

